

こたえ

「柱」を書こう

基礎⑥

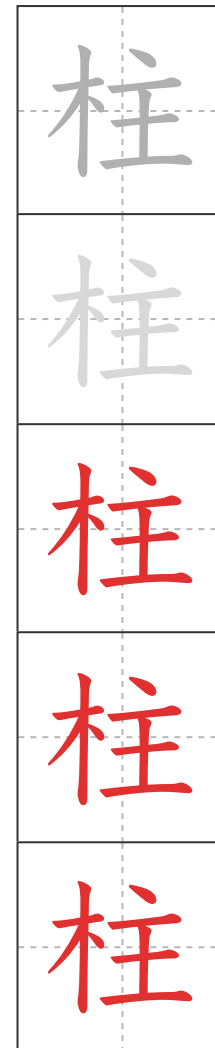
柱

9画

ぶしゅ 木
(きへん)

意味 たてものをささえる、たてのぼう。はしら。
くん はしら
おん チュウ

1 書きじゆんをたしかめて、5回書こう。



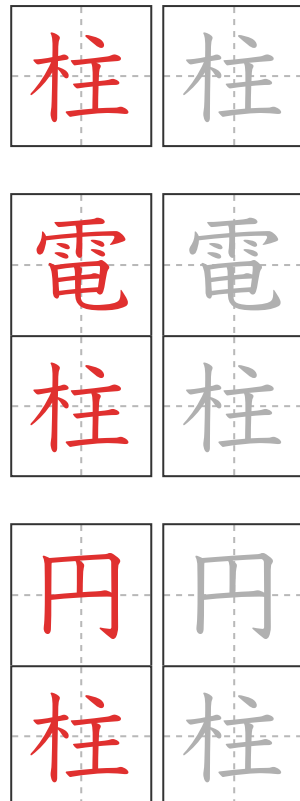
2 ことばとれい文を読もう。★のことばをなぞって、書こう。

★ 柱 はしら
「太い柱。」★ 大黒柱 だいくわばしら
「家の大黒柱。」★ 電柱 でんちゅう
「電柱が立つ。」★ 氷柱 ひょうちゅう
「氷柱ができる。」★ 円柱 えんちゅう
「円柱の形。」

はしら

でんちゅう

えんちゅう



3 「柱」を使って、文を作ろう。

電柱にすずめがとまっている。

おうちの方へ

- 「柱」は9画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。